

和歌山縣報

第千八百八十五號

明治四十五年七月六日

○訓令

○和歌山縣訓令第三十號

明治四十年一月和歌山縣訓令第三號和歌山縣會計事務規程中左ノ通改正ス

縣	圖	物	農	水	水	地	縣	警	警	市	郡	廳
		產	事	產	產	方	立	察	察	役	役	中
金	書	陳	試	講	試	測	學	分				一
		列	驗	習	驗	候						
庫	館	場	場	所	場	所	校	署	署	所	所	艘

和歌山縣報

第一八五號

明治四十五年七月六日

(明治三十八年第三種郵便物認可)

明治四十五年七月六日

和歌山縣知事 川村竹治

第八條 縣稅及稅外諸收入ノ過誤納トナリタル金額ハ各屏長ニ於テ拂戻ノ手續ヲ爲スヘシ但シ各屏ニ於ケル收支命令發行期限後又ハ過年度ニ屬スルモノハ其ノ稅目金額及過誤納ノ事由ヲ詳記シ知事ニ請求スヘシ

前項ノ過誤納金拂戻手續ハ歳出金支出ノ例ニ依ル

第十條 會計規則第七條ニ依リ仕拂命令ヲ發行スルハ債主ノ請求書ニ依ルヘシ但シ俸給給料報酬諸手當慰勞金其他之ニ類スルモノ及規定ノ結果ニ依リ仕拂金額ノ一定シタルモノハ主任官吏員ノ仕拂金額調書契約ニ依ルモノハ契約書ヲ以テ請求書ニ代用スルコトヲ得

前項ノ外物品購買代金ニシテ仕拂金額壹圓未滿ノモノ若ハ公定價格アルモノハ物品出納吏ノ現品收納証明書ヲ以テ請求書ニ代用スルコトヲ得

第十二條 第一項第二號ヲ削除ス

第十四條 第一項第三號ノ次ヘ左ノ通追加ス

一 官公署ヨリ購入スル物品代金

第十八條 第二項ヲ左ノ通改ム

仕拂通知書ヲ受取人ニ交付スルトキハ原符ニ本人ヲシテ仕拂通知書領收ノ証印ヲ捺サシメ且交付年月日ヲ記入シ其ノ送金ニ係ルモノハ發行ノ當日受取人ニ送付スヘシ

第二十七條ヲ削除ス

第四十六條 物品ノ専用ニ係ルモノハ各自ノ保管トシ數人共用ニ係ルモノハ物品取扱主任ヲ置キ之ヲ保管セシムヘシ但共用品少數ナルトキハ物品取扱主任ヲ置カサルコトヲ得此場合ニ於テハ

共用者ノ上席者ヲ以テ保管者トス

第四十八條 左ノ各號ノ一ニ該當スル物品ハ各麻長限リ直ニ處分ヲ爲スコトヲ得

一 生産物、漁獲物、製作品等ニシテ見積價格五拾圓未満ノモノ

一 不用品ニシテ存置ノ必要ナク他ニ用途ノ見込ナキモノ

一 加工スルモ再用ニ堪ユル見込ナキモノ

前項第一號ノ物品ニシテ其ノ見積價格五拾圓以上ノモノハ知事ノ認可ヲ經處分スヘシ但シ腐敗又ハ其ノ他ノ事由ニ依リ知事ノ認可ヲ受クル暇ナキモノハ此限ニ在ラス

但シ前項ノ處分ヲ爲シタルトキハ其ノ品目數量及處分ノ要領ヲ知事ニ報告スヘシ

第四十九條 出納吏ハ縣廳各麻並ニ警察分署ニ之ヲ置キ別ニ辭令ヲ用フルモノ、外左ノ官吏吏員ヲ以テ之ニ充ツ

一 縣 廳 (現金 証券) 内務部會計課長

一 郡 役 所 (現金 証券) 會計事務ヲ取扱フ上席郡書記

一 警 察 署 (物品) 會計事務ヲ取扱フ巡查 (取扱者二人以上ナルトキハ上席者)

一 警 察 分 署 (現金 物品) 分 署 長 (巡查部長ヲ置カサルト) 分署詰巡查部長 (キハ分署詰上席巡查)

一 物産陳列場 (現金 物品) 主 事

出納吏ニ異動アリタルトキハ所屬長ヨリ直ニ其ノ氏名、事務受授ノ月日ヲ知事ニ報告スヘシ

第五十一條 第一項第四號ヲ左ノ通改ム

一 歳入ノ内現金ノ取扱ヲ要スルモノ

第五十八條 縣出納吏ニ於テ領收シタル現金ノ内縣ノ歳入ニ編入ヲ要スルモノハ其ノ金額納付者ノ氏名及收入金ノ種目ヲ收入命令者ニ報告シ該金額ハ其ノ領收ヲ爲シタル月中ニ書式第十七號ニ依リ振替通知書ヲ發シ歳入ニ編入スヘシ但シ豫納ニ係ル税金又ハ滯納處分ニ依ル現金ハ收入命令者ノ指定ニ依リ歳入ニ編入ノ手續ヲ爲スヘシ

第五十九條 第二項ヲ左ノ通改ム

引出切符ヲ受取人ニ交付シ又ハ送付スル手續ハ第十八條仕拂通知書ニ關スル規定ヲ準用ス

第六十條及第六十三條ヲ削除ス

第六十五條 第一項割註ヲ削除シ但書ヲ左ノ通改ム

但シ警察分署ノ縣出納吏ヨリ仕拂証明スヘキ分ハ翌月三日以内所屬警察署長ニ提出スヘシ

第七十三條 物品ノ出納ハ毎年三月三十一日及物品出納吏交替ノ際各廳長及警察分署長ニ於テ檢査員ヲ命シ其ノ年度間ニ執行シタル出納ノ正否及現在品ヲ檢査セシムヘシ

知事ニ於テ必要ト認ムルトキハ物品出納吏ニ對シ其ノ取扱ニ係ル物品ノ全部又ハ一部ノ種目ニ付キ出納計算書ノ提出ヲ命スルコトアルヘシ

前項ノ計算書ハ書式第二十號ニ依リ調製シ提出前出納命令者ノ檢査ヲ受クヘシ

第七十五條 縣廳ニ於ケル現金証券ノ出納命令ハ内務部長ニ物品ノ出納命令ハ内務部ハ會計課長警察部ハ警察部長ニ其ノ他各廳ニ於ケル現金証券及物品ノ出納命令ハ其ノ廳長ニ警察分署ハ其

ノ分署長ニ委任ス

物品ノ出納命令ハ証憑書類ニ照シ物品出納吏ニ於テ用ユル關係帳簿ニ捺印スルヲ以テ命令ニ代フルコトヲ得

第七十六條 出納吏交替シタルトキハ縣出納吏ハ出納証明未済ニ屬スル計算書ヲ調製シ交替後三日以内ニ後任者ト連署ノ上各所ノ分ハ知事ニ警察分署ノ分ハ所屬警察署長ニ提出スヘシ後任縣出納吏ハ前項ノ計算書ニ掲クル數額ヲ關係帳簿及現金証券ニ對照シ相違ナキトキハ連署スヘシ

物品出納吏ハ帳簿ノ結果ニ基キ現在品ノ受渡ヲ爲シ其ノ年月日及受渡濟ノ旨ヲ帳簿ニ記入シ双方署名捺印スヘシ

死亡其ノ他ノ事由ニ依リ出納吏自身ニ計算書ヲ調製シ又ハ受渡ノ手續ヲ爲スコト能ハサルトキハ他ノ官吏吏員ヲシテ其ノ手續ヲ爲サシム

第九十條 第二項ヲ左ノ通改ム

物品ニ關スル帳簿ニシテ必要アルトキハ補助簿ヲ設ケ若ハ知事ノ認可ヲ得テ前項帳簿ノ様式ヲ變更スルコトヲ得

第九十四條 金錢物品ノ出納ニ關スル檢査ニシテ前條ノ手續ヲ了シタルトキハ書式第三十四號ニ依リ檢定書又ハ檢査調書ヲ調製シ署名捺印ノ上甲號ハ當該官吏吏員ニ交付シ乙號ハ檢査復命書ニ添付スヘシ

付屬書式第一號ノ次ハ第一號ノ二ヲ追加ス

付屬書式第二號中備考ニ左ノ通追加ス

一 歳入中過誤納金ノ拂戻ヲ爲シタルトキハ各其ノ税目ノ下ニ拂戻金額ヲ朱記シ備考ニ拂戻ノ

事由ヲ記入スヘシ

付屬書式第九號中備考第三號ヲ削除ス

付屬書式第十二號中附記ノ欄何々ニ依リ増ストアルヲ削除シ備考ヲ左ノ通改ム

一 附記ノ欄内ニハ地所使用料ノ如キハ地目反別「檢定手數料ノ如キハ正教員」准教員ノ各人員等ヲ記入スヘシ其ノ他之ニ準ス若シ附記ノ欄内ニ記入スル能ハサルモノハ別紙ニ記載スルヲ要ス

付屬書式第二十二號ノ三ノ内割印ヲ削除ス

本規定各條項中第一部トアルヲ内務部ニ改ム

書式第一號ノ二

納付書

明治何年	度	雜	收	入	何學校第	學年	何	某
第	號	授	業	料				
<p>一金</p> <p>但明治四十何年何月分授業料</p>					納付者			
<p>縣金庫 領收日 付印</p>								

領 收 証

第 號	納 付 者	何 某
<p>一 金</p> <p>但明治四十何年何日分授業料</p> <p style="text-align: center;"> 縣金庫 領收日 付印 </p>		

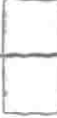
(領收証ハ縣金庫ノ領收日付印ヲ押捺スルニ依リ効力ヲ生ス)

備 考

- 一 用紙ハ堅牢ナルモノヲ用テ縦四寸五分横三寸三分トス
- 一 紙數ハ一ケ年度間所要ノ數トシ仙過紙等ノ耐久力アル表紙ヲ付シ之ヲ合綴シテ一冊ノ帳簿トシ納付者ニ交付スルモノトス
- 一 本書ヲ以テ納付ヲ爲サントスルトキハ自己ノ氏名學年及番號ヲ納付者ニ記入セシメ現金ヲ添ヘ縣金庫ヘ差出サシムルモノトス
- 一 縣金庫ニ於テ前項ノ納付ヲ受ケタルトキハ式ノ如ク領收ノ日付印ヲ押捺シ領收証ハ納付者ニ交付シ納付書ハ縣金庫ニ領置シ表紙裏面ノ通知欄内ニ領收ノ日付印ヲ押捺シ學校長ヘ送付スルモノトス
- 一 學校長ニ於テ翌月分徴收ノ時期ニ至リタルトキハ又本簿ヲ納付者ニ交付シ毎月右ノ手續ニ

依リ納付セシメ一ヶ年度間使用スルモノトス
表紙

調定簿
ト割印



級目

第 號

授業料納入告知書

一 授業料ハ毎月日(何月ハ)迄ニ必ス其月分ヲ縣金庫何支金庫へ納付スヘシ

何學校第	學年
氏	
名	

和歌山縣立何學校長 印

全裏面

授業料納入ニ付心得

- 一 授業料ハ一ヶ月金 ニシテ新ニ入學ノ場合其月十六日以後ナルトキハ當月分ハ半額トス
- 一 學校ノ休業全月ニ及フトキハ其月ノ授業料ヲ徴收セス
- 一 授業料ヲ納付セントスルトキハ其月分ノ納付書及領收証ノ用紙中納付者ノ欄内へ自己ノ學年及氏名又番號ノ欄内ニハ表書ノ番號ヲ記入シ本書ト共ニ現金ヲ指定ノ金庫ニ差出シ領收証ヲ受クヘシ

欄知通濟收領金現

	四月分	五月分	六月分	七月分	八月分	九月分
十月分	十一月分	十二月分	一月分	二月分	三月分	
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;"> 縣金庫領 收日付印 </div>						

○ 告 示

○和歌山縣告示第二百三十八號

東牟婁郡上太田村大字南大居外ヲ地耕地整理組合換地處分ノ件耕地整理法第三十條ニ依リ明治四十五年六月二十七日認可セリ

明治四十五年七月六日

和歌山縣知事 川村 竹治

○和歌山縣告示第二百三十九號

左記漁業權ハ拋棄ヨリ消滅ス

明治四十五年七月六日

和歌山縣知事 川村 竹治

免年	許日	番免	漁業種類及名稱	拋棄年月日	漁業權者代表者
月	日	號			

四二、九、二九

七九八

鮎 類
瀬 築
張 類
網

四五、四、一、

東牟婁郡三尾川村大字洞尾
嶽 下 和 藏

○和歌山縣告示第二百四十號

左記ノ種牝牛ハ其ノ使用ヲ廢止シタリ

明治四十五年七月六日

和歌山縣知事

川村竹治

種牝牛使用

種類

年齡

毛色

高サ

所有者住所氏名

廢止年月日

和種

三歲

黒色

四尺

西牟婁郡富二權村大字
二色 西 岩市

○和歌山縣告示第二百四十一號

那賀郡粉河町大字粉河千八百六十八番地

開業產婆

藤井ハルエ

右ノ者今般廢業ノ旨ヲ以テ取消願出ニ依リ本日和歌山縣產婆名簿ノ登錄ヲ取消ス

明治四十五年七月六日

和歌山縣知事

川村竹治

○和歌山縣告示第二百四十二號

兵庫縣美方郡村岡町ニ於テ六月二十九日和種牝牛一頭氣腫疽ニ罹リ同月三十日斃死セシ旨通知アリタリ

明治四十五年七月六日

和歌山縣知事

川村竹治

○通牒照會

○通牒

學第四八九〇號

明治四十五年七月六日

内務部長 相良 步

郡市長
町村長 殿

徵集猶豫ノ特典ヲ有スル學校生徒ノ入學、在學、出席退學等ノ調査ニ就キ東北帝國大學農科大學ニ關スル事項ハ自今該農科大學長直接之ヲ取扱ノ事ト相成タル旨其ノ筋ヨリ通牒有之候條御了知相成度

○ 辭 令

○明治四十五年七月四日

新宮中學校書記 宗田益一郎

九級俸ヲ給ス

新宮中學校書記 北北潤一郎

十級俸ヲ給ス

鈴木誠一

明治四十五年縣立新宮中學校水泳教師ヲ囑託ス

手當貳拾圓ヲ給ス

正八位勳六等 三 栖 敏

明治四十五年縣立田邊中學校水泳教師ヲ囑託ス

手當貳拾圓ヲ給ス

○賞金下賜 自己ノ危難ヲ顧ミス人命ヲ救助セシ廉ヲ以テ去月五日賞金ヲ下賜セシモノ左ノ如シ

(各 通)

日高郡比井崎村 井 玉 久 吉

全 津 田 楠 松

全 廻 口 良 藏

全 木 下 太 次 郎

明治四十四年十二月十六日西牟婁郡日置村山崎勘太郎外一名カ前來日高郡比井崎村沖合航行中暴風強雨ニ遭ヒ船体暗礁ニ乗上ケ其ノ危殆ノ狀ヲ認ムルヤ(何某)外二名ト戮力危險ヲ冒シテ現場ニ乗出シ百方力ヲ盡シテ之ヲ救助候段奇特ニ付爲其賞金貳圓下賜候事

(各 通)

日高郡名田村 川 上 興 三 松

全 江 川 榮 次 郎

明治四十四年十二月二十六日日高郡名田村宮本文七外三名カ同村沖合ニ於テ強風激浪ニ遭ヒ乗船轉覆漂流セルヲ認メ(何某)外二名ト協力之ヲ救助候段奇特ニ付爲其賞金壹圓下賜候事

○ 正 誤

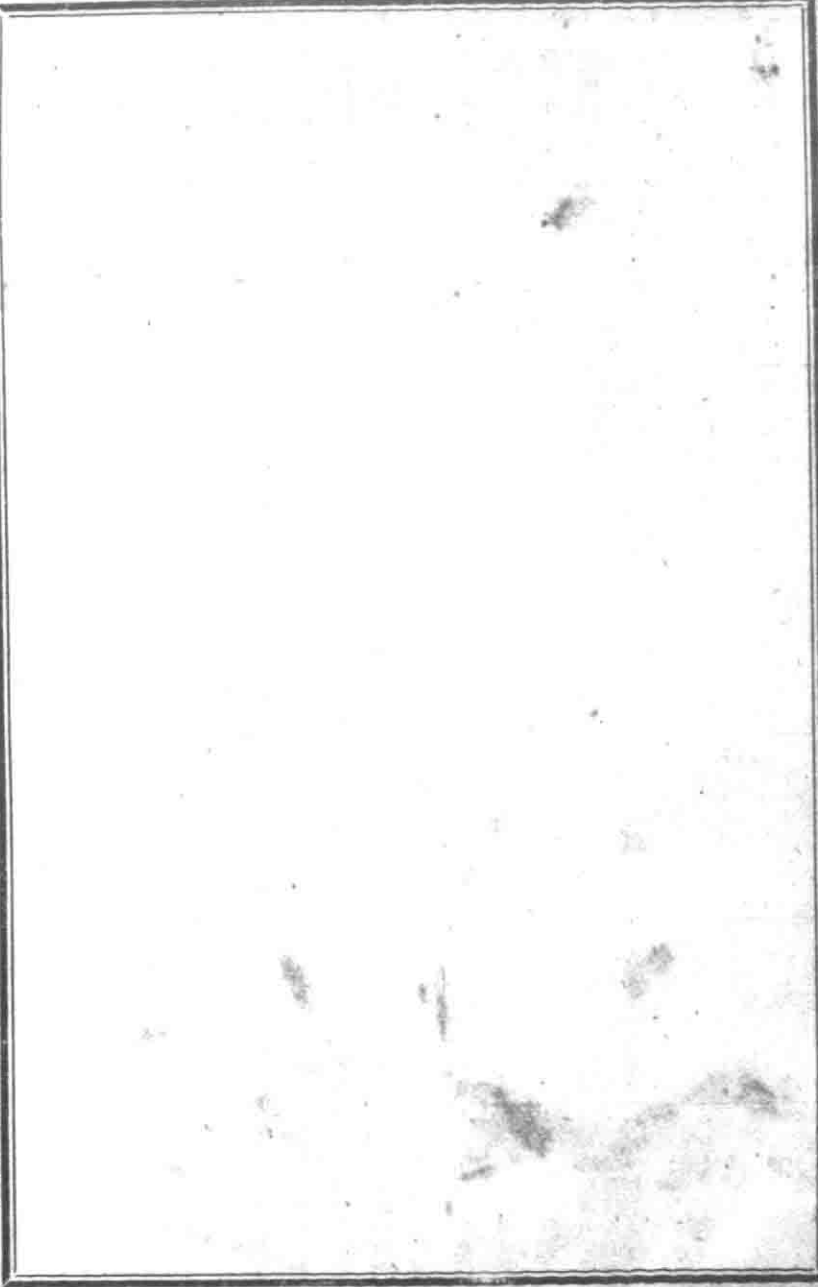
明治四十五年六月二十七日縣報第千百八十二號縣令第三十二號第五條第二項中「糸ニ殘餘」ハ「糸布ニ殘餘」及第十條中本規則ニ「違背」ハ本規則ニ「違反」ノ誤及第十一條中本規則ノ下(「ノ處罰」)ノ三字挿入

○ 觀 象

自七月一日至七月三日氣象

(和歌山地方測候所觀測)

種 目	七 月 一 日		七 月 二 日		七 月 三 日	
	前 年	本 年	前 年	本 年	前 年	本 年
平均氣壓	七五〇耗三	七五五耗三	七五九耗六	七四九耗九	七五九耗八	七五〇耗六
平均氣溫	二二度三	二二度六	二二度五	二〇度八	二二度二	二三度四
最高氣溫	二二度八	二九度四	二三度七	二三度六	二三度九	二六度三
最低氣溫	一九度三	一九度二	一九度六	一八度三	二〇度五	二二度二
最多風向	南四	北四	南四	北東	南	北西
平均風力	四米七	一米七	一米四	三米五	一米七	一米四
天 氣	雨	晴	雨	雨	雨	雨又曇
降水量	七五耗七	—	一九耗八	三七耗四	四九耗六	三耗二
記事雜象	終日降雨夕刻南々 四ノ強風夜間全方 向ノ烈風吹ク	風雨強カル可シ夕 刻縣下全部ヲ警戒 ス	終日降雨	終日降雨	終日降雨風雨強カ ル可シ夕刻縣下北 部及中部ヲ警戒ス	終日時々降雨午前 十一時縣下全部ノ 警戒ヲ解除ス



明治四十五年七月五日印刷
明治四十五年七月六日發行
（每月三日六日九日十二日十五日十八日二十日二十四日二十七日三十日發行）

和歌山縣知事官房

印刷所 和歌山市北休買町六番地 宗七
印刷所 和歌山市北休買町六番地 宗七